



## 宮良 明男 教授・仮屋 圭史 准教授が日本冷凍空調学会学術賞を受賞

### 【概要】

機械工学部門の宮良 明男 教授・仮屋 圭史 准教授が、2019年に日本冷凍空調学会論文集にて発表した論文「Development and Validation of Tandem Capillary Tubes Method to Measure Viscosity of Fluids」により、学術賞を受賞しました。

### 【本文】

日本冷凍空調学会では、毎年日本冷凍空調学会論文集に掲載される数十件の論文の中で、学術的及び工学的貢献が極めて高い論文3~5件に対して、学術賞を授与しています。

このたび、機械工学部門の宮良 明男 教授・仮屋 圭史 准教授が、2019年3月に日本冷凍空調学会論文集で発表した論文「Development and Validation of Tandem Capillary Tubes Method to Measure Viscosity of Fluids」により、学術賞を受賞しました。審査員からは「細管法による粘度測定の精度を高めるため、測定結果に大きな影響を及ぼす毛細管両端での流路拡大収縮の影響を相殺できる Tandem Capillary Method を考案し、その測定原理を詳細に解説するとともに、R134a を用いて測定の健全性を検証している。」と冷凍空調技術の発展に貢献する業績であると評価されています。

受賞論文：

Akio MIYARA, Md. Jahangir Alam, Kotaro YAMAGUCHI, Keishi KARIYA:

Development and Validation of Tandem Capillary Tubes Method to Measure Viscosity of Fluids

日本冷凍空調学会論文集, 2019, 36 巻, 1 号, pp.1-6

[https://www.jstage.jst.go.jp/browse/tjsrae/36/1/\\_contents/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/browse/tjsrae/36/1/_contents/-char/ja)

※参考：日本冷凍空調学会のホームページ <https://www.jsrae.or.jp/>

